

島嶼で調べる 生物進化と生物多様性の保全



陸産貝類の例 ●



琉球列島に生息する陸産貝類

2025.

6.21_土

入場
無料

14:00~16:00
(開場 13:30)

琉球列島は生物多様性ホットスポットで、カタツムリなどの陸産貝類についても例外ではありません。本地域で見られる高い種の多様性がいかに生じたのか、島嶼と地域の強みを活かして、その進化史に迫る研究例を紹介します。陸産貝類をモデルとした進化研究から見えてくる、進化生態学へ新たな洞察と、危機的状況にある島嶼の陸産貝類の保全上の問題についてお話しします。

※席数に限りがありますので、ご入場いただけない場合があります。予めご了承ください。

講師

平野 尚浩 氏

(琉球大学 理学部 海洋自然科学科 助教)

会場

沖縄県立博物館・美術館
3階 講堂

受付

当日先着 (定員 200 名、無料)

お問合せ

098-941-8200

〒900-0006

沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1



【講師】平野 尚浩 (ひらの たかひろ) 琉球大学 理学部
海洋自然科学科 助教

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系 助教。東北大学大学院生命科学研究科 修了。専門は進化生態学・軟体動物学。ゲノム・化石・生態情報を組み合わせて、軟体動物をモデルに種多様化のプロセスと維持機構解明、生物多様性保全に取り組んでいる。

